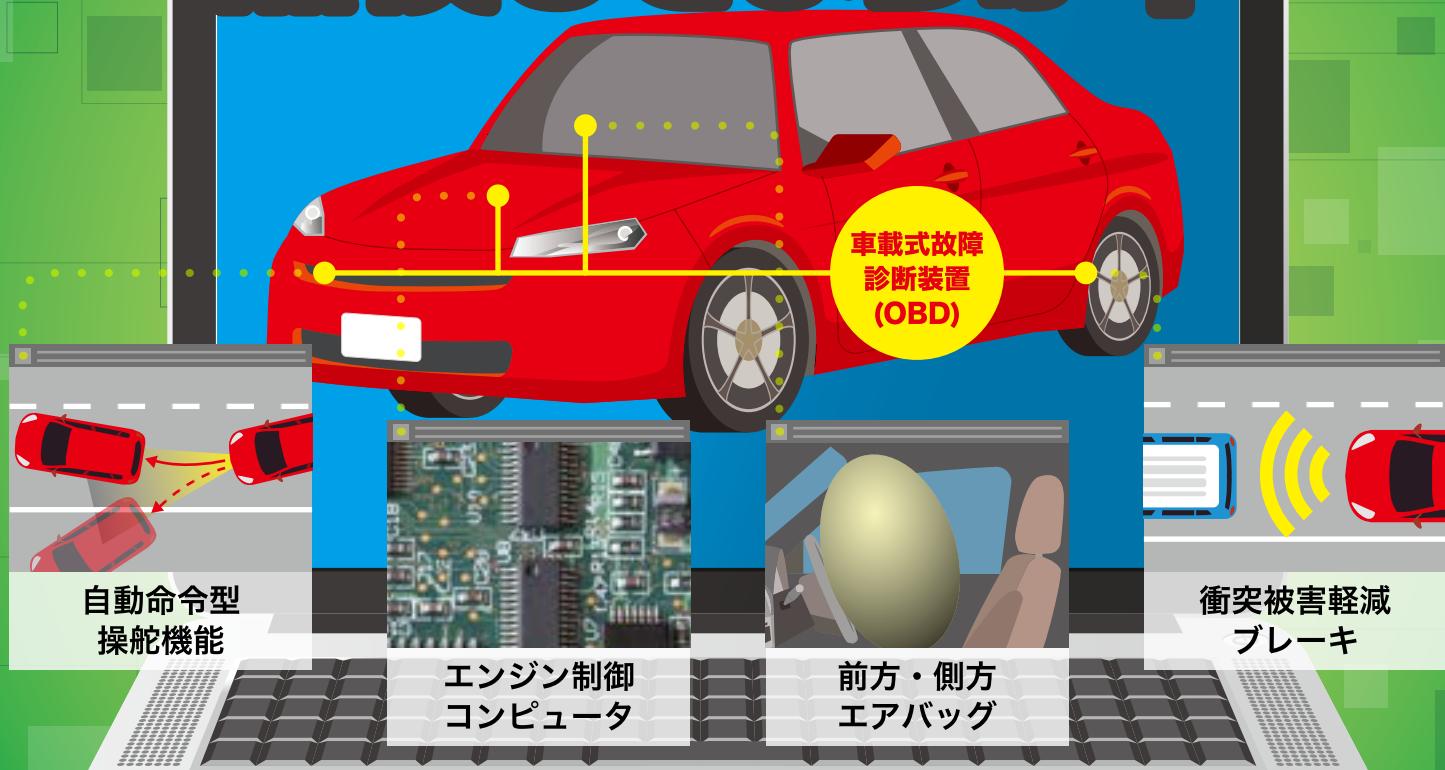


くるまのコンピュータ 点検してますか？



これらの装置は、令和3年10月から、
1年毎の「OBD点検」が義務付けられています*

OBD点検の概要

*大型特殊自動車、被牽引自動車及び二輪自動車は対象外



「スキャンツール」をOBDポートに接続し、「OBD」が記録している、各種装置の故障の有無や作動状況（故障コード）を読み出します。これにより、装置が正常に作動しているかを確認することを、「OBD点検」と呼んでいます。

「車載式故障診断装置(OBD)」とは…

車両に搭載されたコンピュータにより制御される各種装置の状態を監視するとともに、故障の有無を自己診断し記録する装置。

「スキャンツール」とは…

OBDに記録される各種装置の故障の有無・作動状況を読み出し、安全に走行できる状態であるかを確認する機器。



エンジンやABS※等、従来から搭載されている装置も、ほとんどが電子的に制御・管理されるようになっていますが、装置の不具合により下記のような事故が起きています

※ABS(アンチロックブレーキシステム)は、急ブレーキの際にタイヤが完全に止まり滑って制御が効かない状態(ロック状態)になるのを防ぐため、ブレーキにかかる油圧(効き具合に直結)をコンピュータで制御するシステムのこと

事故の概要

走行中急ブレーキをかけたところ、一度は**ABSが作動したがすぐに機能が停止し**、十分に減速ができず、ハンドル操作も効きづらくなつたため、**側壁及び道路標識に衝突した**



このような不具合は、OBD点検により事前に検知し、整備することができます
地方運輸局の認証を受けた整備工場で**スキャンツール**を使用した

OBD点検を受けましょう！

※診断の対象となる識別表示を目視により点検する方法でも可能

認証を受けていることを示す看板



ご不明点があれば、最寄りの運輸支局へお問い合わせください。



国土交通省

協力：自動車点検整備推進協議会

○OBD点検のことが
詳しくわかります。

